



平成 16 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 滝 沢 八 八 株 式 会 社
代表者の役職名 代表取締役社長 瀧 澤 太 郎
本 店 所 在 地 東 京 都 千 代 田 区 外 神 田 4 丁 目 5 番 7 号
(登 録 銘 柄 コード番号 : 2 2 9 3)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 長 安 正
電 話 番 号 0 2 8 2 - 2 3 - 5 6 4 0

平成 17 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成16年5月28日に公表した平成17年3月期中間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期中間業績予想の修正

(1) 個別中間業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	13,600	140	60
今回修正予想 (B)	14,430	80	50
増 減 額 (B - A)	830	60	10
増 減 率	6.1%	42.9%	16.7%
(ご参考) 前期実績(平成 15 年 9 月期)	12,786	22	171

(2) 連結中間業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	15,400	150	60
今回修正予想 (B)	16,330	80	25
増 減 額 (B - A)	930	70	35
増 減 率	6.0%	46.7%	58.3%
(ご参考) 前期実績(平成 15 年 9 月期)	14,651	33	184

2. 修正の理由

当期の売上高につきましては、生ハムやハンバーグ等の売上高が順調に回復してまいりました。また、食肉についても、国産牛肉、国産豚肉を中心に売上高が大幅に回復し、前回予想を上回る結果となりましたので当初予想を修正いたします。

しかしながら、利益面については輸入豚肉のセーフガード、米国からの牛肉輸入停止措置および原油価格高騰による包装資材価格の上昇等の要因が重なり粗利益率が低下したことにより厳しい状況となりました。以上の結果、経常利益、当期利益とも前回予想を下回る見込となりましたので、中間期の業績予想を修正いたします。

なお、連結業績予想の修正につきましては、主に個別業績予想の修正に伴い、修正するものであります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上